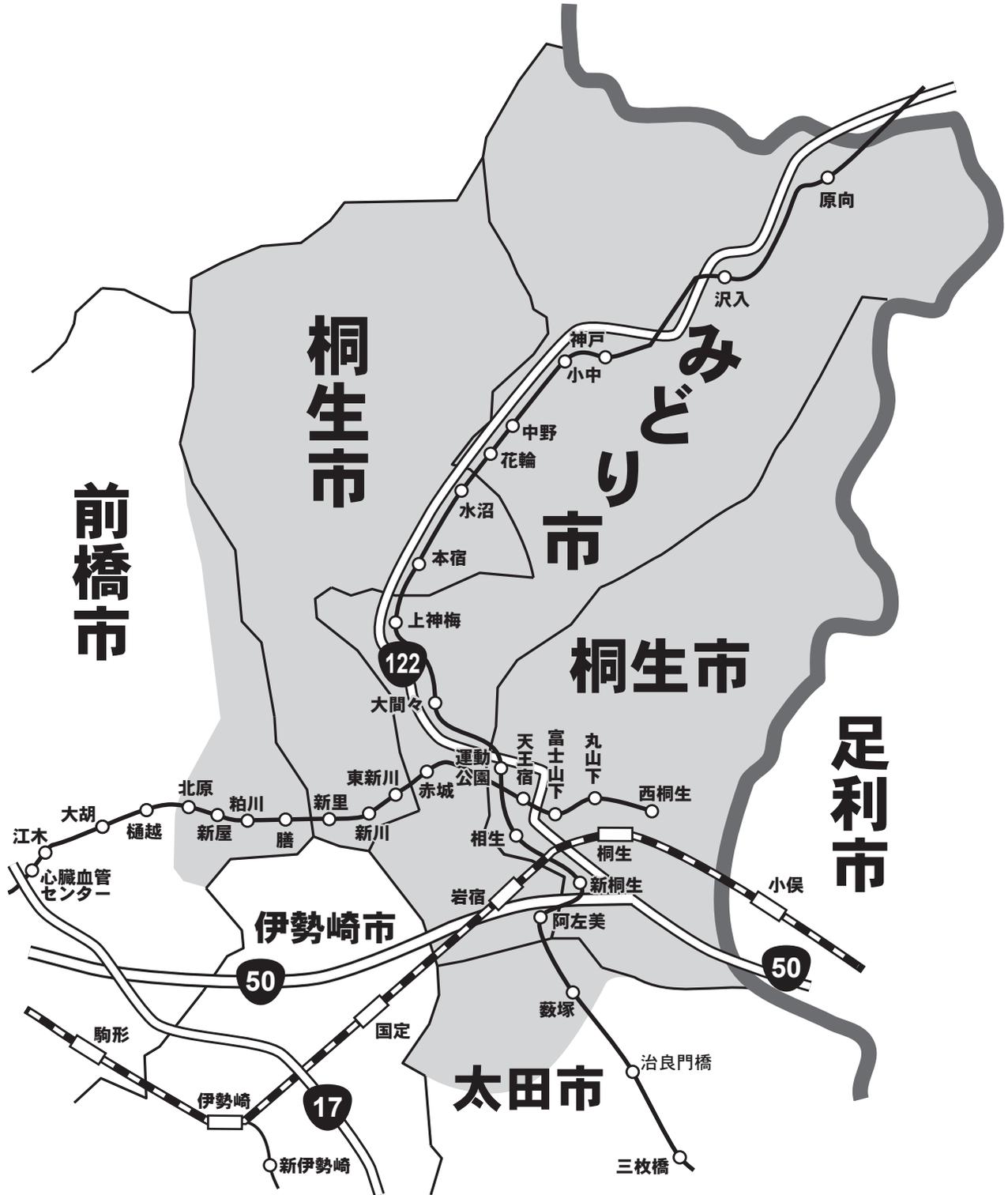


配布エリア 桐生・みどり版 35,000部発行

桐生・みどり版は、桐生市・みどり市の全域、
太田市・前橋市の一部に新聞折込
(読売・朝日・毎日・上毛)を配布しています。



群馬エリア	桐生・みどり版 35,000 部発行	桐生市・みどり市の全域、太田市(旧藪塚本町全域)・前橋市(粕川町)の一部に新聞折込(読売新聞・朝日新聞・毎日新聞・上毛新聞の 4 紙に折込)を配布しております。
-------	-----------------------	--

【セールスポイント】

1. 桐生市(旧市内)は人口減・高齢化が進んでおりますが、太田藪塚 IC 周辺を中心にみどり市笠懸町・旧藪塚本町エリアの人口・若い世代の住宅地が増加中です。よって 30 代～40 代をターゲットにした求人にも適しております。
2. 太田桐生 IC、太田藪塚 IC、太田強戸スマート IC の 3 つの北関東道 IC 周辺の募集・採用活動が可能です。
3. サービス業では桐生市・みどり市には主だったショッピングモールが存在しないため、求職者が周辺エリア(伊勢崎市・太田市・足利市など)へ職場を求めるケースが多く、隣接エリアとの組み合わせが効果的なエリアです。

【このエリアの特性】

桐生市・みどり市周辺は以前から大手遊技機メーカーが数社あり、現在でも地域の主幹産業の一つとなっております。また、愛知県からメーカーが工場を伊勢崎 IC・太田藪塚 IC 付近に新設するケースが増えてきており需要が増加中です。他にも縫製業や介護施設が多いエリアでもあります。主要道路の国道 50 号が前橋方面と足利・佐野方面を結ぶ重要なアクセスとなり、今後さらなる交通網の発達が見込まれます。エリア内の大学は群馬大学(工学部)と桐生大学(短大と併設)の 2 校となり、学生はアパート住まいというよりは 1～2 時間かけて自宅から通う学生が多いのが特徴です。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は太田版、伊勢崎・玉村版、前橋・吉岡版、足利版(栃木県)となっております。マイカー通勤が主体のため隣接エリアへの労働人口も多く、隣接版も十分通勤圏内です。主婦層や学生(専門・短大・大学)もマイカー所持が多く、パート・アルバイトでも通勤圏が多少広いのも特徴です。

【他紙との比較(当版の特徴)】

新聞折込媒体は当社だけになり、幅広い年齢層を募集するには適しています。求職者からは地元ならではの信頼感を寄せられております。